欠 欠

区区

出 席 説 総企教副副区 明 員

事

務 局

職

員

兼福アカ

強祉デミー

推

福

事

務部

木

裕

佳

防災危

機管理

区

民

部 進

查查長 杉 佐 久

務

局

小 松 崎 山間

大 康

事

査

友 生 樹

哲

室長 部 長長 長 長 長 長長長長 長 髙 榎 竹 新 丹 加 佐 成 塚 橋 戸 田名 羽藤藤澤 隆征 弘 幸 恵 裕 正廣 玲 男 一子修 史 博 研 奈

画

政

策

部

務

部

議 議 議 議 事 事 事 事 調 査 査 査 査 担 担 主 担 当 当 査 平 菅 眞 冏

尾 部 波

隆 節 和 由 起 香 子也子

教育推進部会計管理室長事務施設管理部 土 都兼保子 市計画部文京保健衛生部 ども家庭 査 事 務 部 部 長 群 我 長 所部 部 部 局 部 長 長長長長 長 矢 多 渡 吉 宇 松木小 鵜 矢 野 民 永 幡 沼 内 田島 邊 田 雄 直 光光秀 真 栄 孝

郎 大 清 樹 伸 幸 之 子 幸

理

日日日日 程 程 程 第 第 第

日

程

第

議

案第三

十 二

文京区·

自転車駐車場条例

 \mathcal{O}

部を改正する条例

部を改正する条例

議

日

程

議

案

第二

+

七

뭉

令

和

七

年度文京区

般会計

補正

予算

予算

議 議 議

事 事

調 調 調

査 査

主 主 主

査

日

程 程 第 第 兀 五 議 議 議 議 案第三十 案 案 案 第二 第二 第 + + +九 八 号 号 号 号 令和 令和 文京区立障害者福祉施設条例等の一 令 和 七 七年度文京区介護保険特別会計補正予算 七年度文京区国民健 年度文京区後期高齢 康保険特別会計補正 者医 療特別会計補正予算

ŋ

組

むことを求

提供

を強

追加 追加 追加 追 追 追 追 追 追 追 追 追 追 追日 日日 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 程 程 程 日 日 程第二十二 程第二十二 程第二十 程 程 程 程 程 程 程 程 程 程 程 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 + + + + + + + 十 二 + 贞 + 九 八 Ŧī. 兀 六 十 七 九 七 八 請 請 請願受理第三十二 請 請 請 請 請 請願受理 請 請 請 議 議 議 請 請 請 願受理 照受理 照受理 願受理 願受理第一 願 願受理第一 願受理第一 願受理第 願受理第一 案 案 願 願 願 案 受理 受 第 受 受 第 第 理 理 第 理 第 第 第 第 三 三 \equiv 第 十三 第 第 第 + + 二十三号 <u>=</u> 一十九号 一十八号 二十七号 一十四号 一十三号 (三十号 一十六号 一十五号 兀 八 六 五 兀 一四号 一号 一号 号 뭉 号 号 묽 묶 オー け調査 る請 教員の多忙化を解 気候変動問題 文京区民が安心・ ワクチン接種による健康被害の救済を求める請 文京区における「多文化共生」 公募型プロポーザ 場外馬券売り場 消費税率引き下げとインボ 子どもたちの 危険な暑さや集中豪雨から命と暮らしを守るため、 た調 文京区職員の 文京区立本駒! 文京区立 求める請 できるよう求める請 ることを求める請 区政 文の・ る請 ノム編集食品の 解及び損害賠償額の決定につい ガニ 查• 願 京 の情報は区 || 元町 ツ 研究を求める請 研究を求める請 版" ク 給 区 へ の 込図 公園整備 食の 「意見等 民との (後楽園 消 íν 対応を、 安全に住み続けられるための 民のもの」 表示の義務化を求める請 民参画型予算, [書館改修工事 実現 方式 し学校を楽しく学べる所にする為に教員を増やし、 \dot{O} コミュニケー 工 えを求め 事 願 の事業につい オフト) 表明と参 区民とともに進める イス制度の廃止に関する請 (第 一 と明記っ に向けた取り組みをさらに進 請 加 買契約 期 0 の導入を求める請 撤去を求 ・ション能力及び合意形成 請負契 て、 を確実に進めるため、 情報公開 応募した企業 かる請 約 0 「協働 「文の京」 \mathcal{O} 徹底を 区立公園 部変更につ 協 (体 まちづくり基本条例 治 求 める め 子どもたち 能 へ の 0 0) 力 仕 請 0 区としての基本方針や条例検討に プ 「雨庭 組みの 口 向 ポ 上に積極的 更なる少人数学級実現を求め (レインガーデン)」 強化を求める請 ザ 0 情報 ル 0) 仮 概要を区H 発 に 称 信 取

追加

日程第二十五

請願受理第三

三十五号

竹早

-公園

小石川

図書館

に関連するワークショップの早期開催などを求める請

願

P で 関

0 検討

に 向 け

追加日程第二十六 請願受理第三十六号 百年を見据えた図書館をつくろう

追加日程第二十七 請願受理第三十七号 ユニバーサルデザインの視点から、 文京区立図書館の整備及び機能向上に関する検討の場を設けるこ

とを求める請願

追加日程第二十八 請願受理第三十八号

追 追加日程第二十九 加 日程 第三十 請 請 願受理第四十号 願受理第三十九号 議会に出席する全ての人に対し、 「今後の議会運営に係る懇談会」

常任委員会・特別委員会のインターネット中継を早期に実施することを求める請 統一した情報通信機器の使用基準を設けることを求める請願

が存在することを区議会HPで記載し、

「要点記録」

についても公

表することを求める請願

請願受理第四十一号 区議会本会議において、その場で 「請願」 の採択・不採択を入力し、 結果を議場で表示することを求

める請願

追加日程第三十一

午後一 時五十九分開議

〇議長

(市村やすとし)

ただいまから、 本日の会議を開きます。

〇議長 (市村やすとし) まず、 本日の会議録署名人の指名を行いま

本件は、 九 会議規則に基づき、議長において

八 番

番 田 恵美子 議員

+たかはま なおき 議員

を指名いたします。

(市村やすとし)

この際

書記より、

諸般の報告をいたしま

文京区議会議 市 村 やすとし

規定による議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠 地方自治法 (昭和二十二年法律第六十七号) 第百八十条第 項 \mathcal{O}

償額の決定に関する報告について

記のとおり報告します。

このことについて、

地方自治法第百八十条第二項の規定により、

下

和解及び損害賠償額の決定について

ごみ 損事故 収による 収 件 集 0) 0) 誤 訪 名 口 問 月十七日 令和七年七 決定年月日 和解の 害賠償 に対する損 区の被害者 内容 百八十円 五万一千九 損害賠償額 者 本件事故の被 相 手 方

成 澤 廣 修 二〇二五文総総第八八一号

養事調查主查朗読

令

和

七

年

月

日

(議事調査主査朗読)

二〇二五文総総第一〇五八号

令 和 年 + 月 日

文京区長 成 澤 廣 修

文京区議会議長 市 村 やすとし 様

規定による議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠 地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第百八十条第 項の

償額の決定に関する報告について

記のとおり報告します。 このことについて、 地方自治法第百八十条第二項の規定により、 下

記

和解及び損害賠償額の決定について

よる物 故 ダンプ車 清 件 掃 軽 損 小 名 に 型 事 月二十二日 令和七年九 決定年月日 害賠償 に対する損 区の被害者 和 解 0 内容 損害賠 百円 十万七千八 償額 者 本件事故の被害 相 手 方

二〇二五文総総第九二八号

令 七 年 + 月 六 日

文京区議会議長 市 村

文京区長

成

澤

廣

修

規定による議会の指定議決に基づき専決処分した契約変更の報告 地方自治法 (昭和二十二年法律第六十七号) 第百八十条第一 \hat{O}

このことについて、 地方自治法第百八十条第二項の規定により、

下

記のとおり報告します。

件 名 文京区男女平等センター 改修その他機械設備工事

決定年月日 令和七年七月十八日

変更 事 項 契約金額

変更後 金二億一千六百六十八万九千円

変更前 金 億 一千四百六十二万一千円

二〇二五文監第 \bigcirc 兀 号

令 和 七 年 九 月 三十 日

同

文京区監査委員

渡

部

敏

明

同

松 本

岡 﨑 理惠子 義

顯

文京区議会議長 市 村 やすとし

令和七年度八月分例月出納検査結果の報告について

項の規定による例月出納検査結果の報告を、 地方自治法 (昭和二十二年法律第六十七号) 第二百三十五条の二第 同条第三項の規定によ

下記のとおり提出します。

検査の対象 会計管理者所管の一般会計及び特別会計に属する令 和七年度八月分の現金の 出納及び保管状況

検査年月日 令和七年九月二十六日、二十九日

三 検査の結果 (1)紙 現金出納状況及び現金保管状況については、 「現金出納保管表」のとおり相違ありません。 別

及

(2)収支の計数については、 別紙 「歳入計算表」

び 「歳出計算表」のとおり相違ありません。

.別紙省略]

〇議長 (市村やすとし) 次に、 日程の追加について申し上げます。

追加いたします。 資料、議事日程・追加議事日程のとおり、二十二件を本日の日程に

〇議長 (市村やすとし) これより、 日程に入ります。

日 1程第一から第四までの四件を一括して議題といたします。

〔議事調査主査朗読〕

日 程 第 議案第二十七号 令和七年度文京区一般会計補正予算

日 程 第 議案第二十八号 令和七年度文京区国民健康保険特別会

計補正予算

日 程 第 \equiv 議案第二十九号 令和七年度文京区介護保険特別会計補

正予算

日 程 第 兀 議案第三十号 令和七年度文京区後期高齢者医療特別

会計補正予算

〇議長 (市村やすとし) 本案に関し、 総務区民委員会委員長の報告

を求めます。

、総務区民委員会委員長「議長、二十三番」と発言を求む。

〇議長 (市村やすとし) , 総務区民委員会委員長白石英行議員登壇 総務区民委員会委員長白石英行議員

〇総務区民委員会委員長(白石英行)

案第二十七号から第三十号までの四議案につきまして、 会における審査の経過及び結果を御報告申し上げます。

ただいま議題となりました議

十月一日及び二日に開会し、 議案の審査に当たりまし

議案の概要を申し上げます。

十七億六千九百九十三万九千円を追加する、本年度第二回の補正予算 でございます。 議案第二十七号は、 令和七年度文京区一般会計補正予算で、

それでは、予算総則第一条歳入歳出予算の補正について、 その概要

を御説明申し上げます。

歳入について申し上げます。

別会計からの繰入金等を財源として六十億九千五百七十九万六千円を 般財源は、 令和六年度一般会計の繰越額の確定に伴う剰余金、

特定財源は、 国庫支出金、 都支出金、 諸収入等、 六億七千四百十四

計上いたしました。

歳出について申し上げます。

万三千円を計上いたしました。

四千円、 くり事業補助金の補助率拡充等に要する経費一億三千四百五十四万五 た。このほか、防犯機器等購入補助事業の実施及び安全・安心まちづ 万一千円、 たしました。 財政調整基金への積立金として、 定額減税補足給付金の給付等に要する経費二億八千七百六十五 小日向 元町公園整備工事の設計変更等に要する経費二億五千七万 一丁目の土地取得に要する経費三億三千万円等を計上 四十億九百万円を計上いたしまし

以上により、 一般会計の総額は、 一千六百八十億七千三百七十一万

五千円となります。

次に、予算総則第二条は債務負担行為の補正でございます。

また、小石川運動場改修工事等について、期間及び限度額を追加す壱岐坂上歩道橋詳細設計委託等について、限度額を変更いたします。

るものでございます。

補正予算で、総額八億二千九百五十六万円を追加する、本年度第一回次に、議案第二十八号は、令和七年度文京区国民健康保険特別会計

の補正予算でございます。

を御説明申し上げます。

それでは、予算総則第一条歳入歳出予算の補正について、その概要

上いたしました。 九万九千円等を計上いたしました。また、その財源には繰越金等を計九万九千円等を計上いたしました。また、その財源には繰越金等を計へ回の補正予算は、一般会計繰出金に要する経費六億一千六百八十

六万円となります。 これにより、国民健康保険特別会計の総額は、二百十三億六千五十

補正予算でございます。予算で、総額三億二千九百十一万一千円を追加する、本年度第一回の予算で、総額三億二千九号は、令和七年度文京区介護保険特別会計補正

それでは、予算総則第一条歳入歳出予算の補正について、その概要

を御説明申し上げます。

十六万二千円等を計上いたしました。また、その財源には繰越金等を今回の補正予算は、介護給付費準備基金の新規積立一億六千八百五

万一千円となります。 これにより、介護保険特別会計の総額は、百八十三億九千四百十一 計上いたしました。

次に、議案第三十号は、令和七年度文京区後期高齢者医療特別会計

・])前……に終れた。本年度第補正予算で、総額一億一千六百九十四万二千円を追加する、本年度第

回の補正予算でございます。

を御説明申し上げます。 それでは、予算総則第一条歳入歳出予算の補正について、その概要

たしました。 二千円等を計上いたしました。また、その財源には繰越金等を計上い今回の補正予算は、一般会計繰出金に要する経費一億一千二百四万

九十四万二千円となります。

これにより、後期高齢者医療特別会計の総額は、六十四億九千八百

きものと決定いたしました。ら第三十号までの四議案につきまして、いずれも原案どおり可決すべら第三十号までの四議案につきまして、いずれも原案どおり可決すべい上のとおり提案され、審査いたしました結果、議案第二十七号か

以上をもちまして総務区民委員会の報告を終わります。七号から第三十号について、反対する旨の意見が開陳されました。しかしながら、この決定に際し、日本共産党委員より、議案第二十

〇議長(市村やすとし) 以上をもって総務区民委員会委員長の報告

立により採決いたします。 議案第二十七号から第三十号の四議案につきましては、それぞれ起は終わりました。

この四議案に対する総務区民委員会審査報告は、原案可決でありま

る採決は、挙手をもって起立とみなすことといたします。 なお、三十三番関川けさ子議員につきましては、本日の会議におけ

お諮りいたします。

議案第二十七号について、賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

〇議長(市村やすとし) 起立多数と認めます。 よって、 議案第二十

七号は、 原案のとおり可決と決しました。

議案第二十八号について、賛成の議員の起立を求めます。

[賛成者起立]

〇議長 (市村やすとし)

起立多数と認めます。 よって、 議案第二十

八号は、 原案のとおり可決と決しました。

議案第二十九号について、賛成の議員の起立を求めます。

. 賛成者起立]

〇議長 (市村やすとし) 起立多数と認めます。 よって、

議案第二十

九号は、 原案のとおり可決と決しました。

議案第三十号について、賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

〇議長 (市村やすとし) 起立多数と認めます。 よって、 議案第三十

号は、 原案のとおり可決と決しました。

〇議長 (市村やすとし) 次に、 日程第五を議題といたします。

議事調査主査朗読

日 程 第 五 議案第三十一号 文京区立障害者福祉施設条例等の 部

を改正する条例

〇議長 (市村やすとし) 本案に関し、 厚生委員会委員長の報告を求

[厚生委員会委員長「議長、一番」と発言を求む。]

〇議長 (市村やすとし) 厚生委員会委員長のぐちけんたろう議員。

、厚生委員会委員長のぐちけんたろう議員登壇

〇厚生委員会委員長(のぐちけんたろう) ただいま議題となりまし

> た議案第三十一号につきまして、 厚生委員会における審査の経過及び

結果を御報告申し上げます。

本委員会は、 九月二十二日に開会し、 議案の審査に当たりました。

まず、議案の概要を申し上げます。

議案第三十一号は、 文京区立障害者福祉施設条例等 0 部 を改正す

る条例です。

本案は、 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための

法律の一部改正に伴い、 規定を整備するものです。

つきましては、 以上のとおり提案され、 原案どおり可決すべきものと決定いたしました。 審査いたしました結果、議案第三十一号に

以上をもちまして、厚生委員会の報告を終わります。

御清聴ありがとうございました。

〇議長(市村やすとし) 以上をもって、 厚生委員会委員長の報告は

終わりました。

議案第三十一号につきましては、 起立により採決いたします。

なお、この議案に対する厚生委員会審査報告は、 原案可決でありま

お諮りいたします。

議案第三十一号について、 賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

〇議長 (市村やすとし) 全員起立と認めます。 よって、 議案第三十

一号は、 原案のとおり可決と決しました。

〇議長 (市村やすとし)

次に、 日程第六から第八までの三件を一括

して議題といたします。

議事調査主査朗読

日

程

第

八

日 程 第 六 議案第三十二号 文京区自転車駐車場条例の一 する条例 部を改正

日 程 第 七 議案第三十四号

文京区立元町公園整備工事 (第

期

議案第三十五号 和解及び損害賠償額の決定につい 請負契約の一部変更につい 7

〇議長 (市村やすとし) 本案に関し、 建設委員会委員長の報告を求

います。

〇議長 (市村やすとし) 〔建設委員会委員長「議長、三番」と発言を求 建設委員会委員長松平雄一郎議員。 た。

〔建設委員会委員長松平雄一郎議員登壇

〇建設委員会委員長(松平雄一郎) 第三十二号並びに第三十四号及び第三十五号の三議案につきまして、 ただいま議題となりました議案

建設委員会における審査の経過及び結果を御報告申し上げます。 本委員会は、九月三十日に開会し、 議案の審査に当たりました。

議案の概要を申し上げます。

です。 議案第三十二号は、文京区自転車駐車場条例の一 部を改正する条例

定を整備するものです。 時利用制自 転車駐車場における自転車の撤去等に係る規

次に、 議案第三十四号は、 事件案で、 文京区立元町公園整備工事

(第二期) 請負契約の一部変更についてです。

す。 工事の内容の変更等に伴い、契約の一部を変更するもので

億六千二百三十二万五千五百円です。 金七億六千三百一万六千百円、 変更前の金額は、 金五

> 契約の相手方は、 小野・大洋建設共同企業体です。

ついてです。 次に、議案第三十五号は、 事件案で、 和解及び損害賠償額の決定に

本案は、地方自治法第九十六条第一項第十二号及び第十三号の規定

によるものです。

びに第三十四号及び第三十五号の三議案につきましては、 プ車による自動車事故が発生し、相手方に損害を与えたため、 小石川一丁目二十一番先路上において、 案どおり可決すべきものと決定いたしました。 交通費、 以上のとおり提案され、 賠償の理由及び和解の内容ですが、 休業損害、 慰謝料等を文京区が負担するというものです。 審査いたしました結果、 令和六年二月二十一日、 文京区所有の清掃軽小型ダン 議案第三十二号並 いずれも原 治療費、 文京区

以上をもちまして、 建設委員会の報告を終わります。

御清聴、 誠にありがとうございました。

〇議長(市村やすとし) 終わりました。 以上をもって、 建設委員会委員長の報告は

しては、 議案第三十二号並びに第三十四号及び第三十五号の三議案につきま それぞれ起立により採決いたします。

なお、この三議案に対する建設委員会審査報告は、

原案可決であり

お諮りいたします。

ます。

議案第三十二号について、 賛成の議員の起立を求めます。

養成者起立

〇議長 (市村やすとし) 全員起立と認めます。 よって、 議案第三十

議案第三十四号について、賛成の議員の起立を求めます。 原案のとおり可決と決しました。

. 賛成者起立

〇議長

(市村やすとし) 全員起立と認めます。 よって、 議案第三十

四号は、 原案のとおり可決と決しました。

議案第三十五号について、賛成の議員の起立を求めます。

. 賛成者起立

〇議長

(市村やすとし) 全員起立と認めます。 よって、 議案第三十

五号は、 原案のとおり可決と決しました。

〇議長 (議事調査主査朗読)

日

程

第

九

議案第三十三号

文京区立本駒込図書館改修工事請負契

(市村やすとし) 次に、 日程第九を議題といたします。

〇議長(市村やすとし) 本案に関し、 文教委員会委員長の報告を求

(市村やすとし)

〇議長

文教委員会委員長上田ゆきこ議員

〔文教委員会委員長「議長、二十六番」と発言を求む。

〔文教委員会委員長上田ゆきこ議員登壇〕

〇文教委員会委員長(上田ゆきこ) 第三十三号につきまして、文教委員会における審査の経過及び結果 ただいま議題となりました議案

を御報告申し上げます。

本委員会は、九月二十九日に開会し、 議案の審査に当たりました。

まず、議案の概要を申し上げます。

議案第三十三号は、 事件案で、 文京区立本駒込図書館改修工事請負

追

加

日

程

第

+

請

本案は、 地方自治法施行令第百六十七条の二第一項第八号の規定に

> 手方は、東京都文京区後楽一丁目一番十三号、 よる随意契約で、 契約金額は、 金三億四千九百二十五万円、 株式会社小野組、 契約の相 代表

取締役社長猪又正巳でございます。

きましては、原案どおり可決すべきものと決定いたしました。 以上のとおり提案され、 審査いたしました結果、 議案第三十三号に

以上をもちまして、文教委員会の報告を終わります。

誠にありがとうございました。

〇議長(市村やすとし) 以上をもって、文教委員会委員長の報告は

終わりました。

議案第三十三号につきましては、 起立により採決いたします。

この議案に対する文教委員会審査報告は、 原案可決でありま

す。

お諮りいたします。

議案第三十三号について、 賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

〇議長 (市村やすとし) 全員起立と認めます。

よって、

議案第三十

三号は、 原案のとおり可決と決しました。

〇議長 (市村やすとし) 次に、 追加日程第十から第三十一までの二

〔議事調査主査朗読〕

十二件を一括して議題といたします。

追 加 日 程 第 + 請願受理 一第四 号 「文の京」 版"

算"の導入を求める請

区民参画

願受理 第六号 文京区職員の区民とのコミュ

力の向上に積極的に取り組むこ ケーション能力及び合意形成能

追加日程第二十 請願受理第三十号	追加日程第十九 請願受理第二十九号	追加日程第十八 請願受理第二十八号	追加日程第十七 請願受理第二十七号	追加日程第十六 請願受理第二十六号追加日程第十五 請願受理第二十五号	追加日程第十四 請願受理第二十四号追加日程第十三 請願受理第二十三号	追加日程第十二 請願受理第八号
けられるための「文の京」まち救済を求める請願	ワクチン接種による健康被害のる請願明記し、情報公開の徹底を求め	「区政の情報は区民のもの」とに向け調査・研究を求める請願区としての基本方針や条例検討に向けた取り組みをさらに進め、	文京区における「多文化共生」のプロポーザルの概要を区HPのプロポーザルの概要を区HP	・ 公募型プロポーザル方式の事業を求める請願 ト)の撤去を求める請願	場外馬券売り場(後楽園オフ制度の廃止に関する請願強化することを求める請願強化することを求める請願	どもたちへの情報発信・提供を参加」を確実に進めるため、子子どもたちの「意見等の表明ととを求める請願
追加日程第二人	追加日程第1	追加日程第	追加日程第	追 加 日 程 第	追 加 日	追 加 _日
十八請願受理	一十七 請願受理	二 十 十 六 五	<u>一</u> 十 四	二 + 三	日程第二十二 請願受理	日程第二十一 請願受理
-八 請願受理第三十八号	一十七 請願受理第三十七号		_			

													Ţ	1和 /	干	1 0	ΗО	口 4	云部	我(迷報加
総務区民委員会請願審査報	文京区議会議長 古		令和七年十月六日	〔議事調本	査報告書が提出さ	〇議長(市村やすとし)					追加日程第三十一					追加日程第三十			追加日程第二十九		
総務区民委員会請願審査報告書	市村やすとし様	総務区民秀		[議事調査主査朗読]	査報告書が提出されておりますので、	とし) 本件に関し、					請願受理第四十一号					請願受理第四十号			請願受理第三十九号		
口書	12%	総務区民委員会委員長 白石 英 行			書記より朗読いたします。	し、それぞれの委員会から請願審		とを求める請願	力し、結果を議場で表示するこ	で「請願」の採択・不採択を入	区議会本会議において、その場	順	いても公表することを求める請	Pで記載し、「要点記録」につ	会」が存在することを区議会H	「今後の議会運営に係る懇談	準を設けることを求める請願	統一した情報通信機器の使用基	議会に出席する全ての人に対し、	ることを求める請願	ターネット中継を早期に実施す
		· 件 名	三 請願受理第八号		· 意	・審査の結果			·請 願 者			· 件 名	二 請願受理第六号		· 意 見	・審査の結果			· 請 願 者	件	一請願受理第四号
を求める請願	ため、子どもたちへの情報発信・提供を強化すること	子どもたちの「意見等の表明と参加」を確実に進める	八号		趣旨に沿い難い。	第一項 不採択	代表 屋和田 珠 里	文京区における真の「協働・協治」を実現する会	文京区千石四丁目三十五番十六号	願	意形成能力の向上に積極的に取り組むことを求める請	文京区職員の区民とのコミュニケーション能力及び合	ハ号		趣旨に沿い難い。	不採択	代表 屋和田 珠 里	文京区における真の「協働・協治」を実現する会	文京区千石四丁目三十五番十六号	「文の京」版"区民参画型予算"の導入を求める請願	四号

十月二日審査の結果、下記のとおり決定したので報告いたしま

記

・審査の結果

第二項

文京区における真の

「協働・協治」

を実現する会 屋和田

珠

里

底を求める請願	1	趣旨	意 第
名 「区政の情報は区民のもの」と明記し、情報公開の徹	• 件	の結果の不採択	・審査の
願受理第二十八号	九請願		
見趣旨に沿い難い。	• 意	者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 請 願
の結果 不採択	· 審 查	名 ゲノム編集食品の表示の義務化を求める請願	· 件
屋和田 珠 里		理第二十五号	六 請願受理第二
a t i v e			
「文の京」Future Design Initi		見趣旨に沿い難い。	意
願 者 文京区千石四丁目三十五番十六号	• 請	の結果 不採択	・審査の
査・研究を求める請願		支部長 小竹紘子	
らに進め、区としての基本方針や条例検討に向け調		新日本婦人の会文京支部	
名 文京区における「多文化共生」に向けた取り組みをさ	• 件	者 文京区本駒込五丁目十五番十二号	• 請 願
請願受理第二十七号	八請願	名 場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願	· 件
		請願受理第二十四号	五 請願受
見を題目に沿い難い。	• 意		
審査の結果の採択	審査	見趣旨に沿い難い。	意
屋和田 珠 里		の結果 不採択	・審査の
a t i v e		代表 小林秀 一 外七百七十七名	
「文の京」Future Design Initi		消費税廃止文京各界連絡会	
願 者 文京区千石四丁目三十五番十六号	• 請	者 文京区小日向三丁目七番三号	• 請 願
よう求める請願		願	
業(体)のプロポーザルの概要を区HPで閲覧できる		名 消費税率引き下げとインボイス制度の廃止に関する請	· 件
名 公募型プロポーザル方式の事業について、応募した企	• 件	請願受理第二十三号	四 請願受
請願受理第二十六号	七請願		
		見趣旨に沿い難い。	• 意

理第三十二号	· 言 件 請 願 受	月四日、本委員委員会請願審査
	・審査の結果	査の結果
大京区における真の「協働・協治」を実現する会		
者 文京区千石四丁目三十五番十六号 働・協治」の仕組みの強化を求める請願	• 請 願	・請願者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
名 気候変動問題への対応を、区民とともに進める	• 件	願受理第二十
願受理第三十一号	二 請願受	記
見一起旨は沿り糞り	• :	十二日審査の結果、下記のとおり決定したので報告いたします。一年和七年九月四日、本委員会に付討された請願にていては、九月二
	・審査の結果	可願審查報告書
代表 屋和田		文京区議会議長 市 村 やすとし 様
みんなでみんなのまちづくり		厚生委員会委員長 のぐち けんたろう
者 文京区千石四丁目三十五番十六号	• 請 願	令和七年十月六日
査・研究を求める請願		
京」まちづくり基本条例(仮称)の検討に向けた調		・意見趣旨に沿い難い。
名 文京区民が安心・安全に住み続けられるための「文の	• 件	・審査の結果の採択
請願受理第三十号	一請願受	代表 屋和田 珠 里
記		文京区における真の「協働・協治」を実現する会
一の結果、下記のとおり決定したので報告いたします。	十日審査	·請 願 者 文京区千石四丁目三十五番十六号

意

文京区議会議長 令和七年十月六日 十九日審査の結果、 請願受理第三十四号 審査の結果 請願受理第三十三号 令和七年九月四日、本委員会に付託された請願については、 審査の結果 文教委員会請願審查報告書 者 者 名 見 名 見 不採択 市 不採択 教員の多忙化を解消し学校を楽しく学べる所にする為 オ 趣旨に沿い難い。 新日本婦人の会文京支部 文京区本駒込五丁目十五番十二号 に教員を増やし、 趣旨に沿い難い。 「文の京」 ーガニック給食の実現を求める請願 下記のとおり決定したので報告いたします。 村 記 やすとし F u 文教委員会委員長 t 更なる少人数学級実現を求める請願 u 様 r е D 支部長 е s i g 屋和 小 上 n 竹 田 田 Ι n 九月二 紘 ゆきこ 珠 i t 子 里 i 兀 五. 審査の結果 件 審 件 審 件 請願受理第三十五号 審査の結果 請 請願受理第三十七号 意 請 請願受理第三 意 請 意 査の 査 $\overline{\mathcal{O}}$ 願 願 願 結果 結果 者 名 見 者 見 者 名 名 見 不採択 不採択 不採択 不採択 文京区· める請願 整備及び機能向上に関する検討の場を設けることを求 趣旨に沿い難い。 早期開催などを求める請願 竹早公園 文京区根 ユニバーサルデザインの視点から、 百年を見据えた図書館をつくろう 趣旨に沿 趣旨に沿い難い。 畄 野 小日向三丁目十二番九号 津 秀 い難い。 ・小石川図書館に関連するワークショップの 丁旦 正 一十番五号一〇四 文京区立図書館

請 件

願

意

請

願

件

意 見 趣旨に沿い難

令和七年十月六日

議会運営委員会委員長 名 取 顕

文京区議会議長 市 村 やすとし

議会運営委員会請願審查報告書

令和七年九月四日、 本委員会に付託された請願については、 九月十

九 日審査の結果、 下記のとおり決定したので報告いたします。

記

請願受理第三十八号

件 名 常任委員会・特別委員会のインターネット中継を早期

に実施することを求める請願

文京区千石四丁目三十五番十六号

請

願

者

文京区における真の 「協働・協治」を実現する会

珠 里

代表 屋和田

請願受理第三十九号

意

見

趣旨に沿い難い。

審査の結果

不採択

件 名 議会に出席する全ての人に対し、 統一した情報通信機

器の使用基準を設けることを求める請

文京区千石四丁目三十五番十六号

文京区における真の

協働

· 協治」

を実現する会

請

願

者

屋和田 珠 里

意

見

趣旨に沿い難い。

不採択

請願受理第四十号

件 名 「今後の議会運営に係る懇談会」 が存在することを区

議会HPで記載し、 「要点記録」 についても公表する

ことを求める請願

請 願 者 文京区千石四丁目三十五番十六号

文京区における真の 協働 ·協治」 を実現する会

屋和田 珠

里

審査の結果 不採択

意 見 趣旨に沿い難い。

兀 請願受理第四 十一 号

件 名 区議会本会議において、 その場で 清

採択を入力し、結果を議場で表示することを求める請

願

の採択

願 者 文京区千石四丁目三十五番十六号

請

「文の京」 F u t u r е D e s i g n Ι n

i t i

a t i v е

屋 和 田 珠 里

審査の結果 不採択

意 見 趣旨に沿い難い。

〇議長(市村やすとし) の二十二請願を一括して採決いたします。 これより、 追 加日 程第十 から第三十一まで

お諮りいたします。

本件は、 いずれも委員会の報告のとおり決することに御異議ござい

ませんか。

〇議長 いずれも委員会の報告のとおり決しました。 (市村やすとし) [「異議なし」と呼ぶ者あり] 御異議なしと認めます。よって、本件は、

〇議長 次の本会議は、追って御通知申し上げます。 (市村やすとし) 以上で本日の日程は終了いたしました。

午後二時三十分散会

本日はこれにて散会いたします。